

平成 26 年度下水道革新的技術実証事業の評価結果について（下水道研究室分）

●平成 26 年度に採択された下記の技術については、実証施設の設置が完了し、データの取得も開始しており、当初の研究目的に対し、一定の成果が得られた。今後は、通年のデータを取得し、実降雨による浸水低減効果の確認等が必要なことから、平成 27 年度も引き続き研究を実施し、ガイドライン化を図ることが望ましい。

平成 26 年度採択技術

- ICT を活用した浸水対策施設運用支援システム実用化に関する技術（日本上下水道設計（株）・広島市・日本ヒューム（株）・（一社）日本下水道光ファイバー技術協会 共同研究体）